



6種類記憶する印刷設定 テキスト出力・エクセル連携・学事システム連携 画像出力 HTML出力

6種類記憶する印刷設定

●印刷設定

「印刷設定の切替」では、印刷オプションを自由に組み合わせて6種類まで名前を付けて印刷デザインを記憶します。よく使う帳票を印刷デザインに記憶させたり、1つの帳票を複数のデザインに記憶させるなど、様々な活用が可能です。

「リアルタイムビュー」では、印刷設定の内容を変更と同時に反映します。拡大・縮小(ボタンクリックまたはCtrlキー+マウスホイール)・頁移動、スクロールバー移動も可能です。

印刷オプションの主な内容は以下の通りです。

- ・フォント設定、プリンタ設定
- ・自動調整(横幅一杯・用紙1枚に印刷する個数(1・4・6・8)・文字を~%縮めて印字・時間割印刷時の拡張オプション)
- ・帳票:15帳票(週時間割形式・一覧形式・授業印刷形式 それぞれ先生・クラス・科目単位に印刷 振替分印刷(他のデータと比較))
- ・罫線、余白
- ・印字項目の出力順(上下)
- ・印字名称(最大文字数9文字)
- ・一覧形式の曜日時限の縦軸
- ・選択授業の内訳の印字
- ・日付・頁等(コメント、枠外タイトル)

●印刷対象の選択と印刷

「対象の選択」では、印刷の対象や印字順を、学年順・科目順、または任意に順番を指定して設定できます。指定した順番を記憶したり、読み込む事が可能です。

最終確認を行う「印刷プレビュー」では、大きな画面で表示され、ここでも表示の拡大・縮小・移動が可能です。



印刷プレビュー: 先生時間割 1頁に8先生 印刷例↓



A3横先生一覧例↓



対象の選択



テキスト出力とエクセル連携

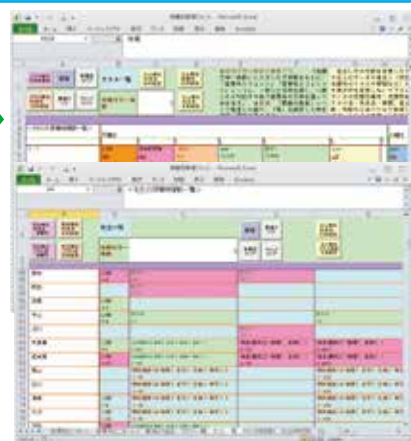
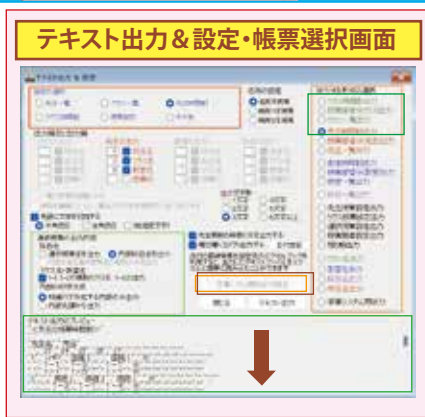
●テキスト出力設定

時間割データと授業データは出力オプションを自由に組み合わせて、6種類まで名前を付けて出力形式を記憶できます。テキストの出力形式は20帳票あり、時間割データ・授業データ・授業簡単設定データ・学事システム専用データ・名称データから構成されています。その内、名称データと授業簡単設定出力データは、再度入力用として利用できます。

名称テキストデータはエクセルで取り込んで活用できます。出力プレビューでは、現在の設定での出力内容を表示します。

●背景色罫線フォントエクセルブック

AI時間割から出力したテキストデータ(クラスと先生の時間割・一覧形式)を、「背景色罫線フォントエクセルブック」に取り込むと、セル背景の着色・罫線描画・フォント設定の自動編集が短時間で可能となります。AI時間割の授業IDの編集機能とも組み合わせると、多彩な出力が可能となります。



↑背景色罫線フォントエクセルブック: クラス一覧・先生一覧帳票出力例

学事システムメニュー

学事システム連携

他社学事システムと連携して利用できるよう、学事システム専用のテキスト出力機能があります。テキスト出力とは違った形式で出力項目・出力順を指定できますので、データの利用範囲が広がります。

学事システム用の出力項目は、右の「学事システムメニュー」画面を参照して下さい。



AI一覧画面 画像出力

AI一覧画面の表示をそのまま、大規模校の「全体表示」でも高解像度の画像で出力できます。AI一覧画面の情報を、大画面や大きなサイズの印刷物で周知したい時等に活用します。

「出力内容」で出力の範囲を指定し、「出力方法」で画像のサイズを指定します。出力はBMP形式です。



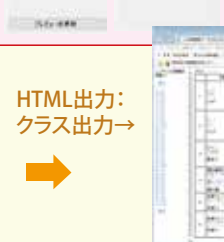
印刷・出力設定のエキスポート↓



HTML出力

先生・クラス・教室の時間割データをHTML出力します。

HTML出力は、時間割の生徒への告知や公開に利用できます。「フレームを使用する」をチェックすると1頁1クラスで出力します。



HTML出力: クラス出力→

印刷・出力設定情報の移行

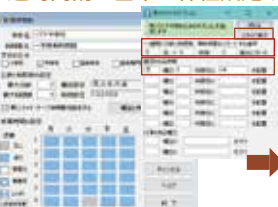
PC移行の際に、印刷・テキスト出力・画像出力・HTML出力の設定情報も移行する事ができます。「ファイル」メニューの「インポート・エキスポート」で行います。

●スライド時間割対応・帯スライドツール

中学校のスライド(帯・テープ他)時間割を作成するには、「帯ツール」を使います。基本設定と全体条件で「帯時間割を設定する」にチェックを付け、帯番号の付いた帯時間割を作成します。「帯ツール」でスライドを行い、週時間割を切り出して作成します。

帯時間割の指定→

週時間割の基本的枠組設定↓



帯スライドの設定: ↓週時間割作成



帯スライド実行後: 週時間割AI一覧表示↓

